

# 第4学年 総合的な学習の時間学習指導案

## 単元名「つなごう 西日本豪雨災害を」

本単元で育成を目指す資質・能力【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】

指導者 宮本 哲也

- 1 日時 令和4年10月12日(金) 第5校時
- 2 場所 第4学年教室
- 3 学年 第4学年(男子7名 女子6名 計13名)

### 単元について

#### 4 単元について

##### 単元について

本単元は、小学校学習指導要領 総合的な学習の時間の目標を受けて設定した。

##### <小学校 総合的な学習の時間の目標>

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自分の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。
- (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

近年、2001年「芸予地震」、2011年「東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)」、2014年「平成26年8月豪雨(広島大規模土砂災害)」、「御嶽山噴火」、2016年「熊本地震」、2018年「平成30年7月豪雨(以下、「西日本豪雨災害」)」「北海道胆振東部地震」など、顕著な被害をもたらす自然災害が日本全国で起こっている。つまり、日本全国いっどこで命にかかわる大災害がおこってもおかしくない状況にある。

そして、4年前の「西日本豪雨災害」は、広島県に大きな被害をもたらし、ここ、明德小学校区は海にも山にも近いことから、道路の冠水、家屋の浸水等の浸水害、土砂災害が起き、2名の尊い命が奪われている。また、本校も運動場が冠水し、水道が使用できず、1週間、臨時休校となった。断水はしばらく続き、プールの水をトイレの水等として地域の方々と共に使っていた。

このような地域で育つ子供達に、日頃から命を守るための正しい知識をもたせ、災害に対して十分な備えが必要であることを認識させておくことが大事であると考え。そこで、「自然災害」(本単元は「大雨による浸水害・土砂災害」)について調べることを通して、「自然災害」を知り、人の命や生活を守るためにどのようなことがなされ、自分はどんなことができるかを学ぶ。そして、この学習を通して、課題を設定し解決していくことで、本中学校区で設定した資質・能力【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】を育成することをねらいとし、この単元を設定した。

##### 児童について

本学級の児童は、2018年「西日本豪雨災害」の際は、就学前で、家庭で保護者に守られ、待機している状態で、災害の様子を自分の目で見ておらず、記憶に残っていない。入学後、1年生時から写真で振り返り、西日本豪雨災害について学校や呉市、広島県のおおよその様子を知り、「呉版携帯マニュアル」「ひろしまマイ・タイムライン」の作成を行っている。4年生は、社会科「自然災害からくらしを守る」の学習で「地震」について、どのような被害が起きるか、発生時の行動、個人や国・県・市・地域の備え等を「自助」「公助」「協助」の視点で学習している。また、広島県みんなで減災推進課の方々による、「ひろしま防災出前講座」を受講し、「洪水」の疑似体験をし、防災グッズについて学ぶ機会があった。そこで、これらの学習を生かし、「大雨による浸水害・土砂災害」を取り上げた。

今回児童に対して行った事前のアンケート結果は、次のようになった。

No.	質問内容	肯定的回答
1	①「西日本豪雨災害」について知っている。 ②どんな災害でしたか。 ○土砂崩れ ○土砂災害 ○大雨 ○水が町に入ってきた ○人が亡くなった ○津波 ③どんな被害がありましたか。 ○崖が崩れた ○家が崩れた ○土砂崩れ ○土が落ちてきた ○無回答 ④地域で大変だったことは何ですか。 ○学校の運動場が水につかった ○土砂を片付けることが大変だった ○断水した ○水をよけるのが大変だった ○重い物が倒れた ○無回答	6/13人
2	あなたが避難する場所を知っている。	9/13人

3	どこを通過してその場所まで行くか知っている。	7/13人
4	①その時持っていくものを知っている。	7/13人
	②それは何ですか。 ○災害用のリュック ○水 ○ライト ○食料（缶詰）・飲み物 ○タオル ○救急バック	
5	家ですぐ避難できるよう持ち物を準備している。	3/13人

アンケート結果によると、「西日本豪雨災害」について知っている児童は半数に満たない。「知っている」と回答していても、児童にとっては自分が体験した災害ではなく、過去にあった出来事であり、どんな被害があり、何が大変だったか認識していないのではないかと考える。

また、避難場所・経路、持ち物は分かっているが、実際に持ち物を準備している家庭はわずか3世帯だった。つまり、この災害の経験が生かされておらず、「風化」しつつあることが推察できる。

そこで、今後いつ起こるかわからない自然災害に慌てず、落ち着いて行動し、命を守る力を付けること、過去の災害を教訓として、危機意識をもつことの必要性を身に付けさせたいと考える。

**指導について**

指導にあたっては、「西日本豪雨災害」の様子や本校の様子を映像や写真で見せ、「大雨」で引き起こされた被害や命と生活の守り方を理解させる。

早瀬地区の区長さんをゲストティーチャーに招き、「西日本豪雨災害」の体験を話していただくことやICTを活用し、映像を見せることで、災害によって起きたことや、突然大きな被害を受け、尊い命が奪われ、多くの人の生活に影響が出たことに気付かせる。そして、このことから、『『自然災害』とわたしたちの生活の関わりって何だろうか?』という本質的な問いを設定し、過去と未来を行き来する学習を展開できるようにする。

「西日本豪雨災害」により、集中豪雨が発生し、甚大な被害が出たことと人々の生活に何が起こったか、その対策はどのようなことがあるかを探究的な見方・考え方を働かせて追究させる。そして、過去の出来事が今後起こるかもしれないということを意識させ、今後の自分達や周りの人の命や生活を守るために学習を通して感じたことや考えたことを家族や地域の方などに伝えていくという目的をもたせて学習を進めていく。その際に、今まで積み重ねてきた他教科での学習内容も含めて、ICTを活用してプレゼンテーションができるようにまとめていかせたい。

**明徳中学校区での重点項目**

**① 学びを自分事として捉え、学ぶ喜びを引き出す工夫**

「災害が自分達の住む地域に大きな被害をもたらした。」という事実を知ることにより、自分達や家族の身にも、「いつ災害が襲いかかるかわからない。」という危機感をもたせ、自分事として捉えさせる。そして、自分や家族、さらには、地域を守るためにできることを考えさせる。

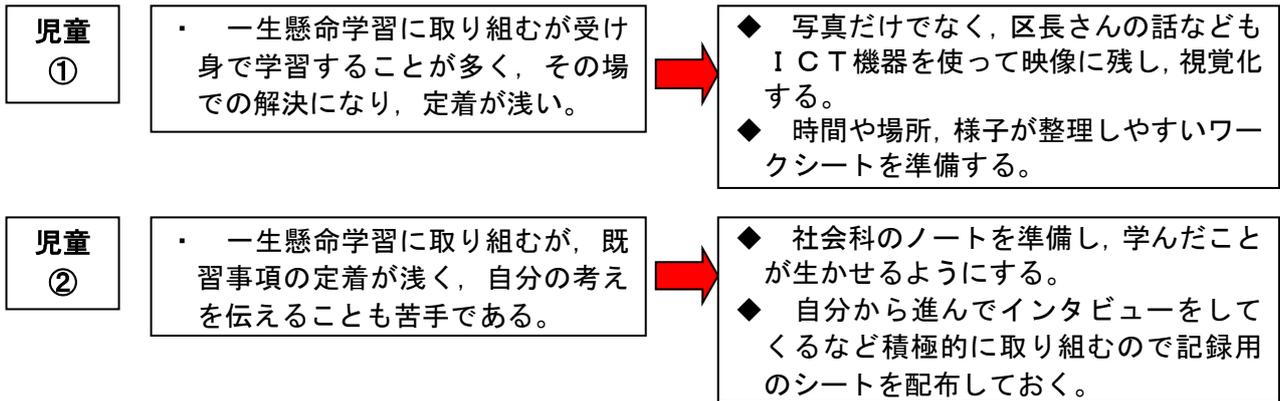
**② つながりや学びを深める発問や対話の工夫**

この学習では、「大雨による浸水害・土砂災害」についてグループで調べ、まとめ、発表させる。他のグループとの交流の時間を設定し、テーマが違って共通することや更に調べて詳しくしたりすることに気付かせる時間を確保する。また、ゲストティーチャーやインタビュー先、グループの友達とつながったり、映像や防災グッズなどの具体物とつながったりできる場を確保していく。そして、人や物と自分をつなげる中で、考えを構築し、まとめられるようにする。

**③ 個に応じた指導の工夫**

アンケート結果からも「西日本豪雨災害」について覚えていない児童が半数以上おり、生活経験や既習の知識を基に自分の考えを引き出したり、表現したりすることが難しい。そこで、社会科「自然災害からくらしを守る」の学習で静岡県の地震災害の学習を関連付け、自然災害についての基礎知識を身に付けさせ、本時につなげていきたい。また、区長さんや家族の経験したことを聞き、自然災害による生活への影響が身近なことで起こるため、その知識と判断力、行動力を身に付けなければという必要感をもたせて学習活動に取り組ませたい。また、ICTを活用して具体的な資料を視覚化して提示したり、グループ学習の場を多く設け、友達と共同で学びを深めさせたりしていきたい。

**【個の実態と具体的な支援】**



## 単元の目標及び評価規準

### 5 単元目標

自然災害から多くの人の命を守るために、自然災害そのものや命を守るための対策などについて調べたり、地域で活動している方や防災の専門家と協働して活動したりすることを通して、命を守るための方法や行動の仕方について理解し、家庭や地域の防災の在り方について考えると共に、学んだことを生かし自らの生活や行動に生かそうとするようにする。

### 6 単元の評価規準

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の 評価規準	<p>① 自然災害や防災について知るとともに、災害から身を守るために自助・公助・共助の考え方があり、それらが相互に連携していることや、自分達の生活と関わっていることを理解している。</p> <p>② インタビューや WEB ページの閲覧、図書室の資料等、調査を目的や場面に応じた方法で実施している。</p> <p>③ より多くの命を守ることと防災の重要性への認識の高まりは、自然災害や防災と自分達の生活との関係を探的に学習してきたことの成果であると気付いている。</p>	<p>① より多くの命を守ることや防災の在り方について、客観的なデータや命を守る取組の必要性から課題を設定し、解決に向けて自分達にできることを見通している。</p> <p>② より多くの命を守ることや防災の在り方を理解するために必要な情報を調査する対象に応じた方法を選択し収集している。</p> <p>③ 避難行動や防災に必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら、解決に向けて考えている。</p> <p>④ 活動を通して学んだ防災に関する内容や、防災と自分達の生活について、資料でまとめ、表現している。</p>	<p>① 自然災害や防災に関心を持ち、自分自身の生活を見つめ直し、自分の意思で探究的な学習に取り組もうとしている。</p> <p>② 家族へのインタビューやゲストティーチャーの話で得た知識や、友達の考えを生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。</p> <p>③ 自然災害や防災と自分達の生活との関わりに気付き、自分の命を守る行動の重要性を訴えようとしている。</p>

## 指導と評価の計画

(全 23 時間) 【本時 8 / 23 時間】

【本質的な問い】 「自然災害」とわたしたちの生活の関わりとは何だろうか？

【単元を貫く問い】 「西日本豪雨災害」から学んだことで自分達の命や生活を守るために何ができるかな？

次 (時)	学習活動	評 価	
		主な評価規準 (評価方法)	資質・能力
1 (1)	<p><b>課題の設定</b> (個別の問い)</p> <p>○ 風水害って何？①</p> <p>・ 風水害について調べ、台風・大雨・洪水・土砂災害の自然災害を知る。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">西日本豪雨ってどんな災害だったんだろう？</p>	<p>・ 風水害について話を聞き、西日本豪雨災害について調べる方法を考え、計画している。 (行動観察・ノート)</p>	<p>思考・判断・表現①</p>

2 (6)	<b>情報収集</b> (個別の問い) ○ 西日本豪雨災害ってどんな災害?① ・ 西日本豪雨災害について調べる。 ・ 浸水害・土砂災害についてグループで調べる。 ・ 区長さんの話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族や区長さんの話等から、西日本豪雨災害を調べること に協働的に取り組もうとして いる。</li> <li>西日本豪雨災害の被害につ いて予想し、被害の大きさに 気付いている。(観察・ノート・ワー クシート)</li> </ul>	主体的に学習に取り 組む態度①  知識・技能①
	<b>整理・分析</b> (個別の問い) ○ 西日本豪雨災害から学んだことをま とめよう。④ ・ 被害について整理し、被害の大きさと人々の 生活への影響について考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水害・土砂災害について グループで調べ、被害の大き さと人々の生活への影響のつ ながりを考えている。 (観察・ノート・ワークシート)</li> </ul>	思考・判断・表現③
	<b>表現・まとめ・振り返り</b> (個別の問い) ○ 西日本豪雨災害を発表しよう。① ・ グループごとに発表する。 ・ 西日本豪雨災害の被害の大きさ、人々の生活 への影響をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水害・土砂災害グルー プの発表から、西日本豪雨災害 についてまとめている。 (観察・ノート・ワークシート)</li> </ul>	思考・判断・表現④
3 (9)	<b>課題の設定</b> 自然災害から人々の命や生活を守るにはどうしたらよいだろう?		
	(個別の問い) ○ 西日本豪雨災害を知った今、一人でも 多くの命を守るためにどうしたらよ いだろう?① ・ 西日本豪雨災害を風化させず、今後、命と生 活を守るために何をしたらよいかを考える。 ・ (例) 伝えたい。広めたい。詳しく知りたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>より多くの命と生活を守る ために地域や保護者等に何を 伝えたいか課題を設定してい る。 (観察・ノート・ワークシート)</li> </ul>	思考・判断・表現①
	(個別の問い) ○ だれに、何を、どんな方法で伝えたら よいかな?① ・ (例) 安全マップ・防災リーフレット、ポス ター等活動の計画を立てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べたいことについて、相 手や、方法、内容について話 し合い、よりよい方法を選択 している。 (観察・ノート・ワークシート)</li> </ul>	思考・判断・表現②
	<b>情報の収集</b> (個別の問い) ○ グループ別で調べよう。④ ・ 伝える内容を収集する。 ・ 地域や呉市・広島県ではどんなことをしてい るのか調べる。 ・ (例) 安全マップ・ポスター・防災リーフレ ットの3グループで調べる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>より多くの命を守ることや 防災の在り方を理解するた めに必要な情報を調査する 対象に応じた方法を選択し 収集している。</li> <li>自治体や呉市・広島県の 命を守る取組について、目的 や場面に応じた方法で調査 を実施している。 (観察・ノート・ワークシート)</li> </ul>	思考・判断・表現②  知識・技能②
<b>整理・分析</b> (個別の問い) ○ わかりやすく伝えるには?② ・ 調べたことをグループで発表できるように整 理する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働して課題解決に取り 組もうとしている。 (観察・ノート・ワークシート)</li> <li>複数の情報を比較したり 関連付けたりして考えてい る。 (観察・ノート・ワークシート)</li> </ul>	主体的に学習に取り 組む態度②  思考・判断・表現③	
<b>表現・まとめ・振り返り</b> (個別の問い) ○ よりよい発表にするには?① ・ グループごとに発表する。 ・ 各グループの発表からよりよい発表にでき るよう、改善点や参考になる点を発表している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の取組に協力したり、 家庭でできることを考えたり している。(観察・ノート)</li> </ul>	思考・判断・表現④	

<p>4 (6)</p>	<p><b>課題の設定</b></p> <p>自分たちが調べたことを保護者や地域に伝えよう！</p> <p><b>情報の収集・整理・分析</b> (個別の問い)</p> <p>○ 発表会に向け、みんなでよりよい発表にしよう。①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (例) 安全マップ・ポスター・防災リーフレットグループで分かりやすく伝える方法を話し合う。</li> </ul> <p><b>整理・分析</b> (個別の問い)</p> <p>○ 分かりやすく伝えるには？③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調べたことをグループで発表できるように整理する。</li> <li>・ 地域に伝える方法を考え、パワーポイントを作成し、準備する。</li> </ul> <p><b>表現</b> (個別の問い)</p> <p>○ 保護者に伝えよう。①</p> <p>○ 地域に伝えよう。①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習発表会でグループごとに発表する。</li> <li>・ リーフレットなどで地域に伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 命を守る取組の必要性から課題を設定し、解決に向けて自分達にできることを見通している。 (観察・ノート・ワークシート)</li> <li>・ 複数の情報を比較したり関連付けたりしながら、解決に向けて考えている。 (観察・ノート・ワークシート)</li> <li>・ 自然災害や防災と自分達の生活との関わりに気付き、自分の命を守る行動の重要性を訴えようとしている。 (観察・原稿と資料)</li> <li>・ 活動を通して学んだ防災に関する内容や、防災と自分達の生活について、資料でまとめ、表現している。 (観察・原稿と資料)</li> </ul>	<p>思考・判断・表現①</p> <p>思考・判断・表現③</p> <p>主体的に学習に取り組む態度③</p> <p>思考・判断・表現④</p>
<p>5 (1)</p>	<p><b>まとめ・振り返り</b> (個別の問い)</p> <p>○ 学習したことをまとめ振り返ろう。①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 命や生活を守るために自分達ができることをまとめ、振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ より多くの命を守ることと防災への認識の高まりは、探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。 (観察・ノート・ワークシート)</li> </ul>	<p>知識・技能③</p>

## 本時の展開

### 7 本時の目標

区長さんや家族の話振り返る学習活動を通して、命を守るための課題を設定することができる。

### 8 本時の評価規準 付けたい資質・能力 【思考・判断・表現①】

区長さんや家族の話から西日本豪雨災害の恐ろしさや当時の様子を振り返り、命を守るために自分達に取り組もうとする課題を設定している。

### 9 個別の目指す児童の姿

<p><b>児童</b> ①</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 区長さんや家族の話、資料から、命を守るために調べたことを伝えることが大切であることに気付く。</li> <li>○ 自分に取り組みたいことを考えることができる。</li> </ul>
------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

児童  
②

- 前時までに学んだことから被害が大きいことや命に関わることを伝えることが大切であることに気付く。
- 自分が取り組みたいことを考えることができる。

10 本時の学習展開 (第8時/全23時間)

分	学習活動 ★主な発問と予想される児童の反応	指導上の留意点	資質・能力の評価 (評価方法)
つかむ ⑤	<p>1 前時の振り返りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「西日本豪雨災害」って恐ろしい災害だということが分かりましたね。でも、この調査結果を見てください。</li> </ul> <p>2 本時のめあてを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今日めあてを確認しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「西日本豪雨災害」について大雨の様子や被害を振り返る。</li> <li>○ 西日本豪雨災害の際、避難すべき状況下で避難していない人の割合や(weathernews独自の現在調査)亡くなった人の年齢層の(国土交通省調査)結果を提示する。</li> </ul>	
<p>西日本豪雨を知った今、一人でも多くの命を守るためにどうしたらよいだろう？</p>			
考える (個人・グループ) ⑩	<p>2 どうしたらよいか考える。</p> <p>☆ 区長さんや家族の話聞いてどうしたら良いと思いますか？</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害についてもっと調べたい。</li> <li>・ すぐ逃げられるように準備をする。</li> <li>・ 「西日本豪雨災害」について伝えたい。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ では、グループでどうしたらよいか話し合っ、ベスト3を選んでください。</li> </ul> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難していない人が多いので大雨で土砂災害が突然起きて危ないことを写真で見せたい。</li> <li>・ 高齢者がたくさん亡くなっているから、高齢者に土砂災害や浸水の怖さを伝えたい。</li> <li>・ 避難することが大切なことを教えたい。</li> <li>・ 危険な場所だということを教えたい。</li> <li>・ 防災グッズを準備してもらい、避難後に備えてもらいたいから、どんなものか教えたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 個人の考えを発表させ、次にグループで話し合いをさせる。</li> <li>○ グループは、「大雨による浸水害 A・Bグループ・土砂災害 A・Bグループ」。少人数で行う。</li> <li>○ 西日本豪雨災害を学んだことで、被害の恐ろしさ、万が一に備える危機意識を今後「つなげる」という目的をもたせる。</li> <li>○ 「問い」や「めあて」を必要に応じて確認しながら取り組ませる。</li> <li>○ 「大雨による浸水害・土砂災害」4グループに分かれてどうするか考えさせる。</li> <li>○ 災害についての写真や調査結果も確認しながら「自助」だけでなく「公助」「共助」につながる取組を考えさせる。</li> <li>○ ベスト3が決まったらタブレットで提示させ全員で共有できるようにする。</li> <li>○ 資料に関しては、主なものを掲示できるようにする。</li> </ul>	

<p>交流する(全体) ⑩</p>	<p>3 各グループで発表し、交流する。 ☆ 4つのグループの発表を聞いて自分がやってみようと思うことは何ですか。 (例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者に危険な場所を伝えたい。</li> <li>・ 避難することを広めたい。</li> <li>・ 災害が恐ろしいことを伝えたい。</li> <li>・ 避難が大切であることや近所の人に声をかけることを伝えたい。</li> </ul>	<p>○ 各グループの発表から、自分が取り組みたいことを考えさせ、次時からの課題にさせる。</p> <p>○ 同じ考えの人でグループを作り、取りまとめることを確認する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">児童①</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ワークシート</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">児童②</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ワークシート・個別指導</div> </div>	<p>【思考・判断・表現①】より多くの命と生活を守るために地域や保護者等に何を伝えたいか課題を設定している。 (観察・ノート・ワークシート)</p>
<p>まとめる・振り返る ⑩</p>	<p>4 本時のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>まとめ(例)</p> <p>西日本豪雨のような災害がいつ来るか分からないから、被害の恐ろしさや避難の大切さ、備えについて、学校の人達や地域、保護者の人に伝えたい。</p> </div> <p>5 振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>振り返り(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 写真や調査結果から自分でやりたいことを考えることができた。</li> <li>・ 人のことも考えて、これもやったらよいと思って決めた。</li> <li>・ どんな方法で伝えるかを考える。</li> <li>・ 学習発表会で伝えられるように準備していきたい。</li> </ul> </div>		

## 11 板書計画

<p>つなごう 西日本豪雨災害を</p>	<p>西日本豪雨災害を知った今、一人でも多くの命を守るためにどうしたらよいだろう？</p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>大雨による浸水害</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>運動場の冠水の様子</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>雨が止んだ後の運動場の様子</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>土砂災害</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>早瀬地区の土砂崩れの様子</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>土砂崩れによる交通遮断の様子</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>調査結果</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>調査結果</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>自分達にできること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者に危険な場所を伝えたい。</li> <li>・ 避難することを広めたい。</li> <li>・ 災害が恐ろしいことを写真で伝えたい。</li> <li>・ 避難が大切であることや近所の人に声をかけることを伝えたい。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>次の課題</p> <p>自分達がやってみたいことを計画しよう。</p> </div>